

2024年3月期 決算説明会

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① 工場再編

② 海外子会社 新工場建設計画

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① 工場再編

② 海外子会社 新工場建設計画

【通期業績：増収減益】

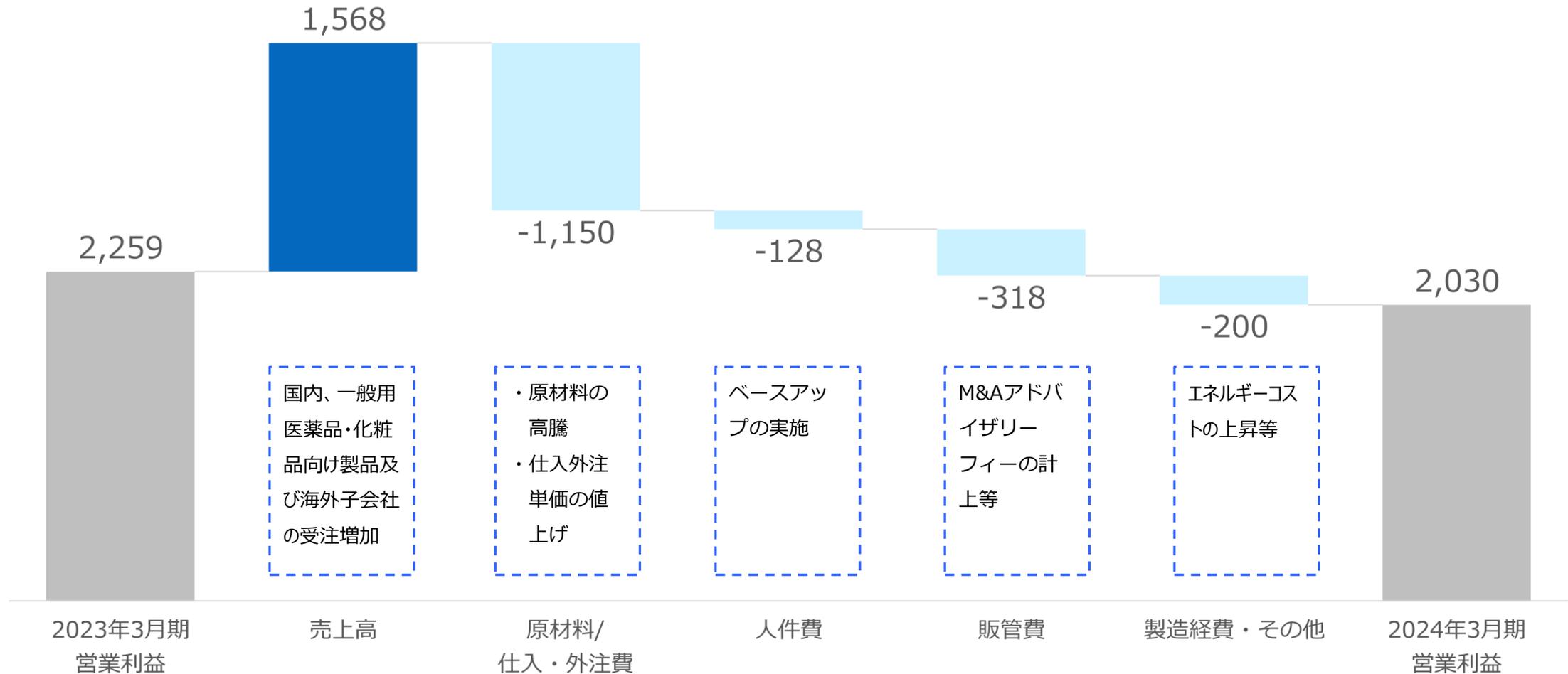
- + 海外子会社における受注の増加
- 継続的な原材料価格等の上昇
- + 印刷包材事業の堅調な推移
- M&Aアドバイザーフィーの計上

(百万円,%)

	23年3月期	24年3月期	前期比	前期差	計画比	計画差
売上高	40,302	41,871	+3.9	+1,568	+2.1	+871
営業利益	2,259	2,030	△10.1	△228	△7.7	△169
経常利益	2,535	2,323	△8.4	△212	△3.2	△76
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,707	1,627	△4.7	△80	△2.3	△37
1株当たり 当期純利益	78.38円	75.33円	△3.9	△3.05	△1.4	△1.09円

営業利益の増減分析

(百万円)



〈主な増減要因〉

- 電子記録債権の増加
- M&Aに伴う有形固定資産及び無形固定資産の増加
- 返済による1年以内返済長期借入金の減少
- 工場再編等に向けた借入による、長期借入金の増加

(百万円)				(百万円)			
資産	23年3月末	24年3月末	前期末比	負債	23年3月末	24年3月末	前期末比
流動資産	28,934	28,969	+35	流動負債	16,745	15,538	△1,207
現預金	10,854	8,944	△1,910	仕入債務	7,913	8,298	+385
売上債権	14,576	15,856	+1,280	短期有利子負債	5,569	3,730	△1,839
棚卸資産	2,972	3,433	+460	固定負債	15,564	18,988	+3,423
固定資産	36,204	39,728	+3,524	長期有利子負債	13,149	16,328	+3,179
有形固定資産	29,082	30,508	+1,426	負債合計	32,310	34,526	+2,216
無形固定資産	984	2,370	+1,385	純資産			
投資その他資産	6,137	6,850	+712	純資産合計	32,828	34,171	+1,343
資産合計	65,138	68,698	+3,560	自己資本比率	49.9	48.1	△1.8pt

当社グループの主たる事業。主に、医薬品市場、化粧品市場向け製品の製造・販売

〈POINT〉

国内	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会・経済活動の正常化による一般用医薬品・化粧品向け製品の受注増加 ● 医療用添付文書の電子化による医療用医薬品の受注減少 ● 原材料等の費用の増加
国外	<ul style="list-style-type: none"> ● 朝日印刷グループとしての高い品質管理が認められたことによる大幅な受注増加

(百万円)

	23年3月期	24年3月期	前期比	前期差
売上高	36,981	38,744	+4.8%	+1,763
セグメント利益	8,807	8,950	+1.6%	+143

印刷包材とそれを包装する機械の提案販売活動

さらに包装機械だけにとどまらずその前工程である充填機械を含めたトータルな提案販売活動

〈POINT〉

- 堅調な受注で推移
- 前期における期ズレ案件の反動により減収
- 案件の大型化による収益性の改善

(百万円)

	23年3月期	24年3月期	前期比	前期差
売上高	2,893	2,615	△9.6%	△278
セグメント利益	407	408	+0.2%	0

当社グループのみならず地域企業からの求人を受けて人材派遣

〈POINT〉

- 社会・経済活動の回復による人材派遣ニーズの増加
- 富山県内各地での求人相談会の実施
- 新規のお客様との取引の強化

(百万円)

	23年3月期	24年3月期	前期比	前期差
売上高	427	511	+19.7%	+84
セグメント利益	100	121	+21.4%	+21

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① 工場再編

② 海外子会社 新工場建設計画

収益性を改善し 3期ぶりの増益を目指す

国内	23年度下期実施の、価格改定による増収効果および、省力化・少人化等の生産効率の向上によるコストダウン	▶ 増収増益見込み
国外	23年10月にM&A、25年3月期からP/Lの連結対象となる、Kinta社の売上寄与	▶ 大幅増収見込み

(百万円,%)

	24年3月期実績	25年3月期予想	前期比	前期差
売上高	41,871	44,100	+5.3	+2,228
営業利益	2,030	2,650	+30.5	+619
営業利益率	4.9	6.0	-	-
経常利益	2,323	2,700	+16.2	+376
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,627	1,800	+10.6	+172
1株当たり 当期純利益 (円)	75.33	83.31	+10.6	+7.98

25年3月期の売上高予想は441億円と中期経営計画最終年度目標を+21億円と上回るものの、営業利益率は-1.0pt、ROEは-0.7ptと下回る予想

	25年3月期 予想	中期経営計画 最終年度目標	予想・中計 差	
売上高	44,100	42,000	+2,100	<ul style="list-style-type: none"> ● Kinta社買収による売上増加 ● 価格改定による増収効果
営業利率	6.0%	7.0%	△1.0pt	
ROE	5.3%	6.0%	△0.7pt	<ul style="list-style-type: none"> ● 原材料、エネルギーコスト等の費用の上昇が当初計画時を上回る ● Kinta社買収によるのれん償却費の発生

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① 工場再編

② 海外子会社 新工場建設計画

配当方針

- ・ 安定的な配当の継続と業績に応じた成果の配分
- ・ 連結配当性向「40%」以上の配当を実施

- 持続的な成長に向けた省力化・少人化への投資
- ラベル事業、海外事業への成長投資
- 財務健全性の確保
- 株主還元の充実

■ 連結配当性向 40%以上

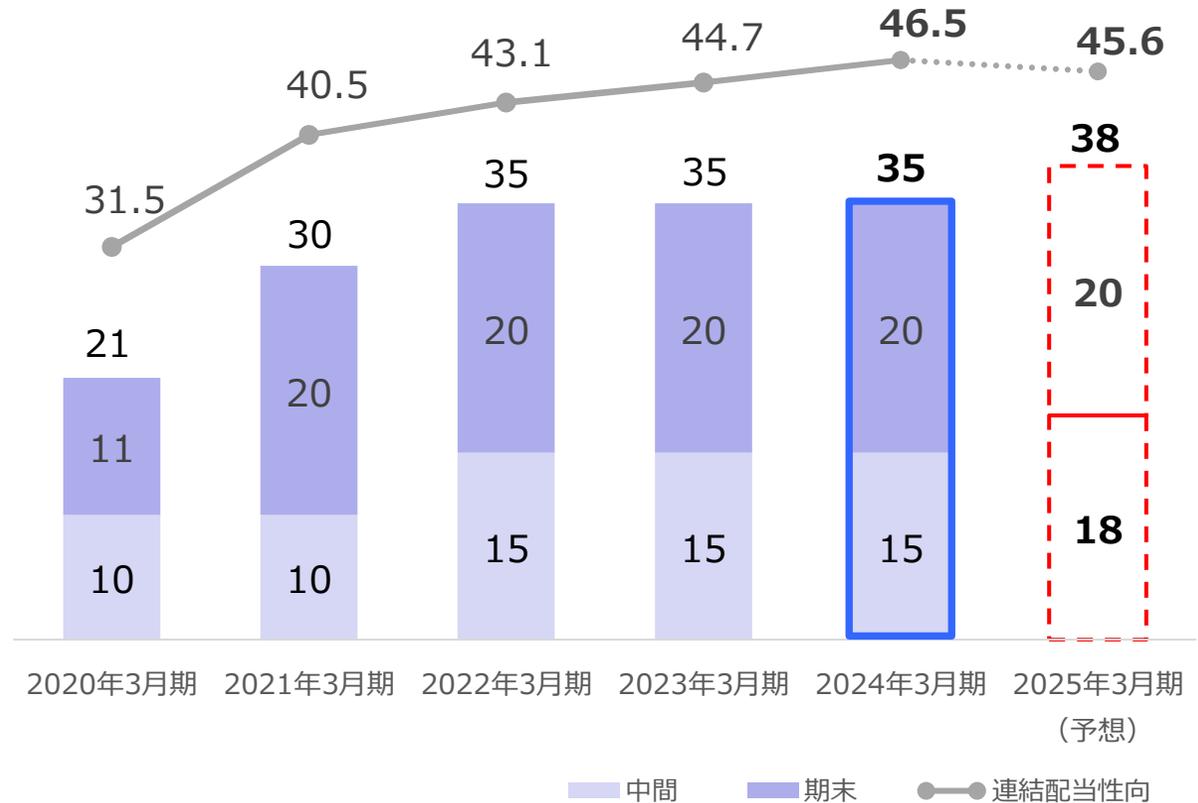
- ・ 24年3月期 46.5%
- ・ 25年3月期 45.6% (予想)

■ 24年3月期総還元性向 76.1%

■ 25年3月期配当金 1株当たり年間 38円 (3円増配) 予定

1株当たりの配当金額推移

(円, %)



1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① **工場再編**

② 海外子会社 新工場建設計画

富山エリアにおける工場再編

背景

01

医療用添付文書
の電子化

添付文書の受注減少

印刷事業を取り巻く外部環境への対応

02

事業の柱の創造

ラベル事業の推進

03

受注の増加

リードタイム
の長期化

増産体制の構築

04

労働人口の減少

人手不足・採用難

省力化・少人化

2024年4月 工場再編推進室を新設

STEP 1 (2024年度実施)

医療用添付文書の電子化に伴う、製造エリアの見直し

【対象工場】

富山南工場
(添付文書)

富山第二工場
(医療用医薬品
パッケージ)

富山第三工場
(ラベル)

【見直し内容】

- ・ 添付文書 ... 製造エリア縮小
- ・ 医療用医薬品
パッケージ ... 製造エリア拡張
- ・ ラベル ... 製造エリア拡張

拡張エリアへの
省力化・少人化機械の導入

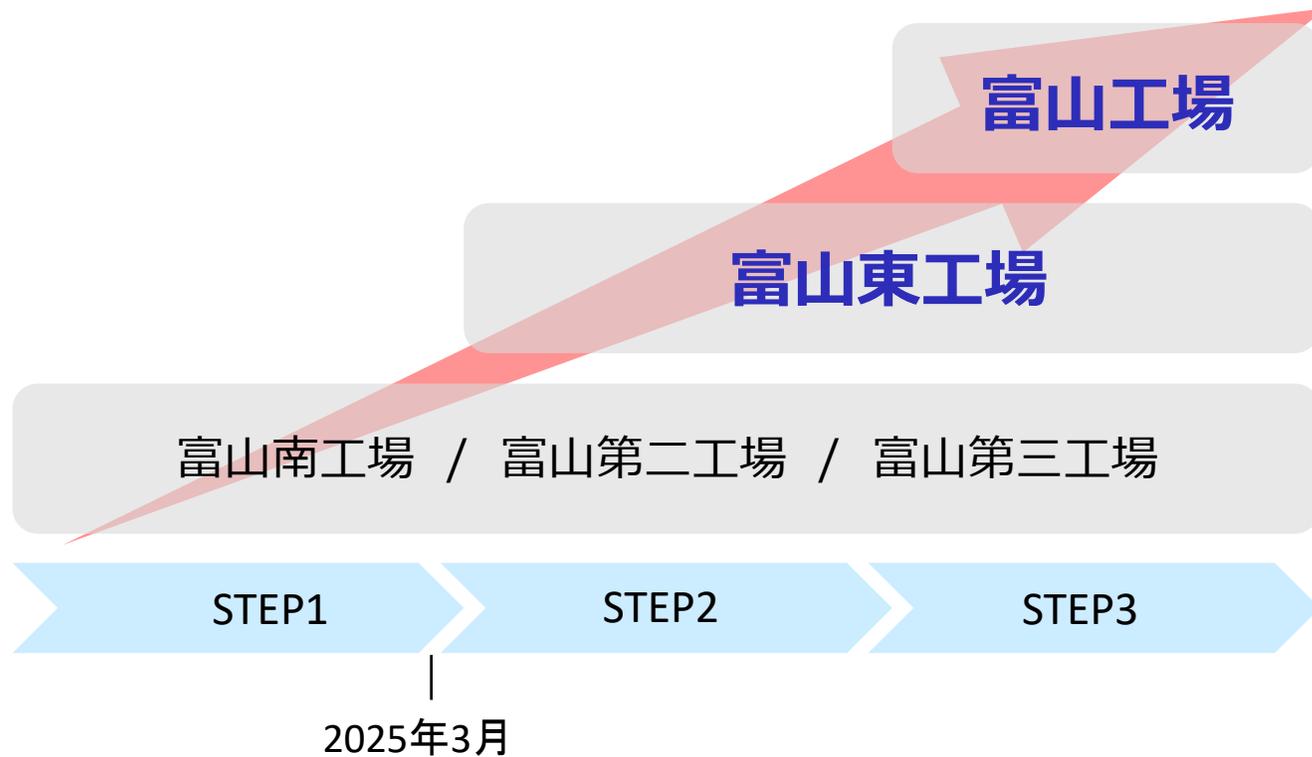
投資額
20億円以上

【効果】

- ✓ 医療用医薬品パッケージの
生産能力拡充
- ✓ ラベル事業内製化の推進
- ✓ 省力化・少人化の推進

NEXT STEP (今後の展望)

SETP1に加え、富山工場、富山東工場も含め、富山エリアの全工場を対象に再編を検討



工場再編ビジョン

- ・ 外部環境への対応
- ・ 増産体制の構築
- ・ 省力化・少人化
- ・ 生産性向上による働き方改革
(ワークエンゲージメントの向上)
- ・ カーボンオフセットの推進

**持続的な成長と
恒久的な安定供給体制の構築**

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 業績予想

3

株主還元

4

トピックス

① 工場再編

② **海外子会社 新工場建設計画**

マレーシア子会社 シンニッポン社における、新工場建設計画

トレンド

01

環境

成長を続けるASEAN地域
の中でも、特に安定成長が
見込まれるマレーシア

現在も多くの企業が投資

02

戦略

A X 2024における「海外
事業推進」戦略の推進

来期以降も強力に推進

03

業績

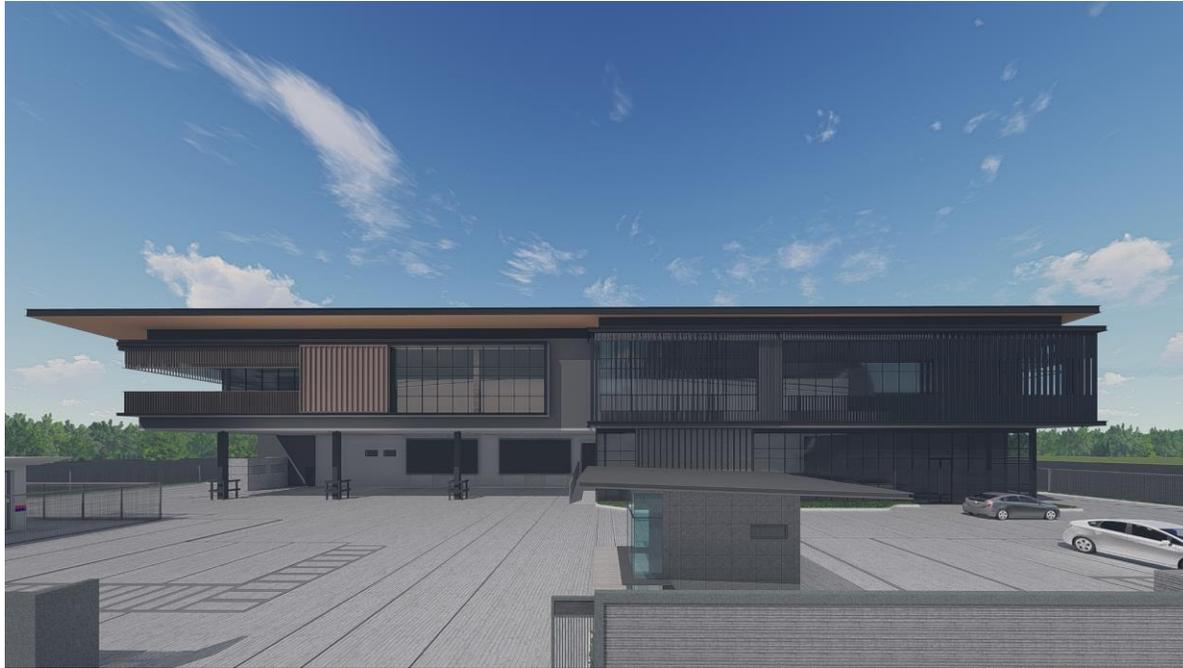
子会社化後の順調な成長

今後も好調な受注予想

Mission

ASEAN事業拡大の核となる戦略的製造拠点の構築

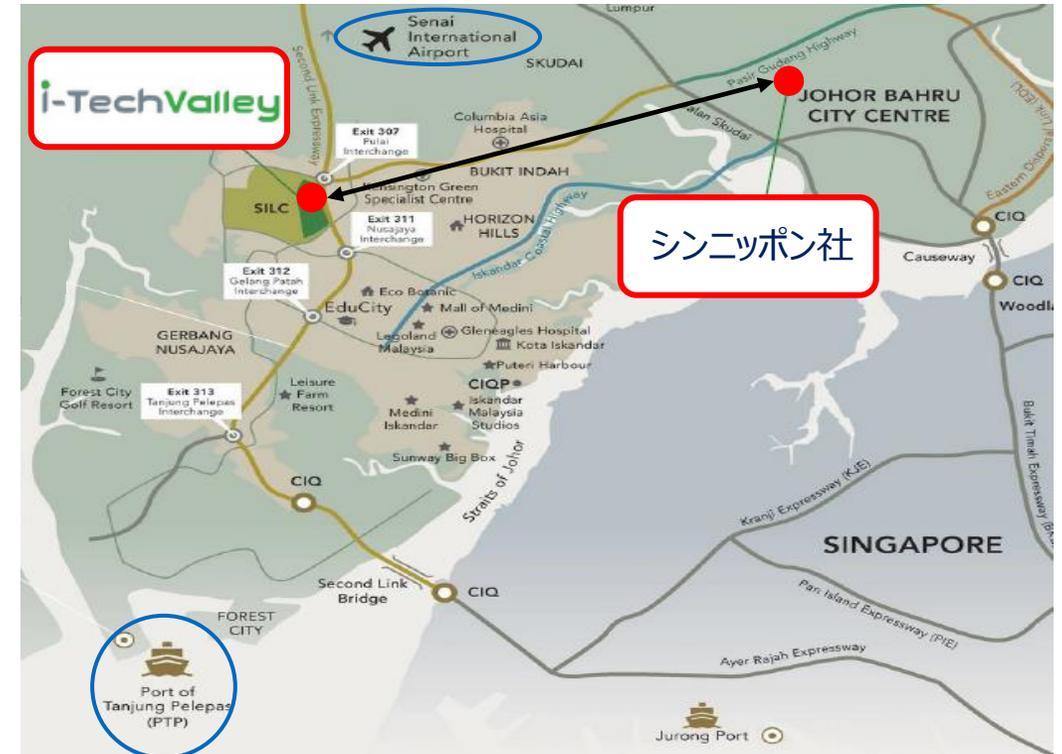
概要



- 建設地：i-Tech Valley（マレーシア）
- 延床面積：約1.2万㎡
- 投資総額：20億円以上
- 主な製品：医薬品包材・医療機器包材
- 稼働：2026年初旬予定

i-Tech Valleyの位置

- ・シンニッポン社から：22km
- ・タンジュンペラパス港から：16km
- ・セナイ空港から：27km



コンセプト

01 ASEAN市場の要求に対応できる工場

- ・生産能力の拡大
- ・品質管理体制の強化

02 新技術・新設備の導入

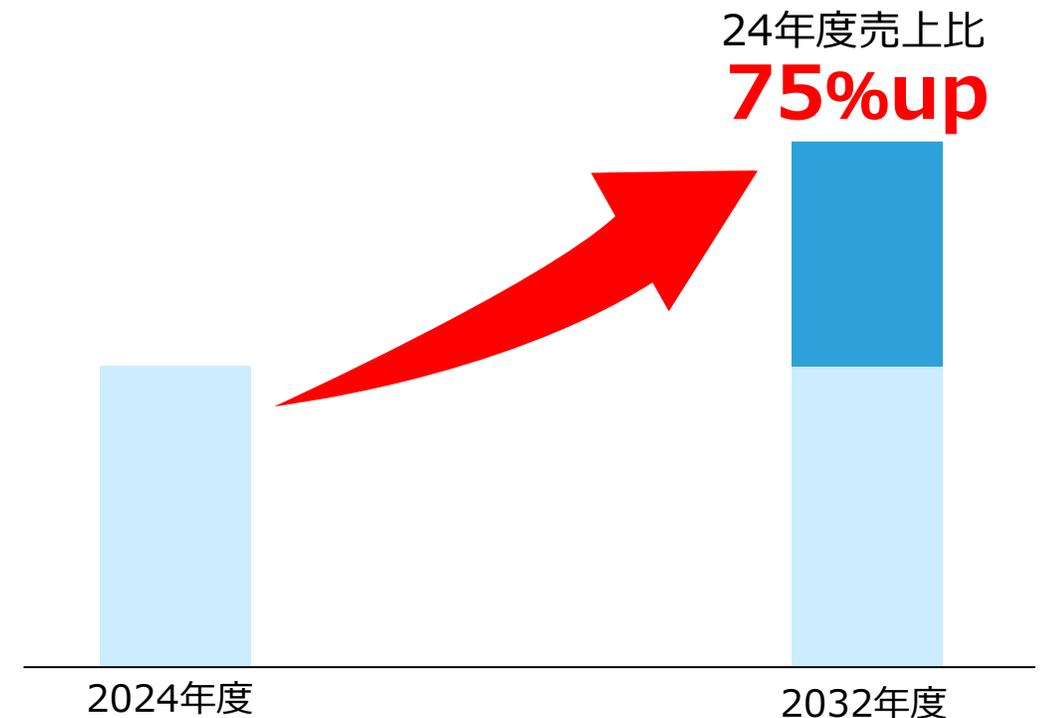
- ・高効率な技術の導入
- ・省力化・少人化機械の導入
- ・最新カラーマネジメントの導入

03 ワークエンゲージメントの向上

- ・より良い、労働環境の整備

計画

- ✓ ASEAN地域での更なる差別化
- ✓ お客様満足度の向上
- ✓ 新たなお客様の獲得



 朝日印刷株式会社

ASAHI PRINTING CO.,LTD.